

2013年11月6日  
イオンタウン株式会社

**イオンタウン矢本**  
**11月10日(日)「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催**  
**地域の皆さまとともに苗木約3,000本を植樹**

イオンタウン株式会社(本社:千葉県千葉市、代表取締役社長 大門 淳)は、今冬、2003年よりご愛顧いただいております「イオンタウン矢本」に新たに店舗を加え、オープンいたします。それに先立ち、新敷地内において「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催いたしますのでご案内申し上げます。

「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭は、ショッピングセンター(以下、SC)が緑につつまれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が日本全国へ、そして海外へと広がっていくことを願い、新設するSCの敷地内に、その地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を、地域の皆さまとともに植えて大切に育てていく活動です。

イオンタウン矢本では、宮城県の木「ケヤキ」をはじめ、カンツバキ・ドウダンツツジ・ヤマザクラなど「ふるさとの木」54種の苗木、約3,000本を植樹いたします。

植樹祭の開催にあたっては、マウンドのつくり方から苗木の植え方にいたるまで、植生学の世界的権威で、「ほんものの緑による環境創造」を提唱されている横浜国立大学名誉教授 宮脇 昭先生にご指導いただいております。

この「ふるさとの木」植樹による環境づくりは、1991年にイオンマレーシア(マレーシア)のマラッカ店からはじまり、国内では1992年4月にジャスコ新久居店(三重県)で最初を実施しています。以来今日まで継続しております。さらに本年、「イオン ふるさとの森づくり」と公益財団法人イオン環境財団による植樹活動を通じて植えた木々は、合計1,000万本を迎えます。イオンは、地域の一員として緑あふれる街づくりに貢献するため、これからも木を植えてまいります。

記

1. 日 時	2013年11月10日(日) 午前9:30~12:30(雨天決行)
2. 場 所	イオンタウン矢本 新敷地内 (住所 宮城県東松島市小松上浮足43番地)
3. 植樹本数	約3,000本
4. 樹 種	地域に自生するふるさとの木 ヤマザクラ・シラカシなど高・中木樹 33種類 カンツバキ・センリョウ・ドウダンツツジなど低木樹 21種類
5. 参加者	近隣にお住まいの皆さま約300名
6. 主 催	イオンタウン株式会社
7. 次 第	9:30~ 受付開始 10:00~10:30 開 会 式 (主催者挨拶、来賓紹介、植樹説明) 10:30~12:30 植 樹 植樹後、記念撮影をして解散となります。

【本件に関するお問い合わせ先】

イオンタウン株式会社 総合企画部 かんの かわい 菅野、河合 TEL043-212-6307